

商工会議所は、明治 11 (1878) 年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望などを行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国 515 カ所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。



The Chamber of Commerce and Industry News KAWARABAN PLUS

商工会議所ニュース

No.77

かわら版 PLUS

商工会議所数 515

総会員数 125 万会員

日本商工会議所

経済 3 団体新年祝賀パーティー

課題は人手不足、三村会頭「あらゆる手段講じて」



会見後に握手する三村会頭（左）ら各団体トップ

日本・東京商工会議所、日本経済団体連合会、経済同友会の経済 3 団体は 1 月 7 日、新年祝賀パーティーを都内のホテルで開催した。パーティーには、全国の経営者ら約 1800 人が出席し、安倍晋三首相も駆け付けた。

パーティー終了後に行われた経済 3 団体トップによる記者会見で、日商の三村明夫会



安部首相（右から 2 人目）と三村会頭（同 3 人目）ら各団体トップ

頭は今年の景気見通しについて、「潜在成長率並みの 1% 程度でいくのではないかとコメント。リスク要因として米中貿易摩擦や英国の EU 離脱、米国議会の混迷といった点を指摘した。また、最大のネックとして人手不足を挙げ、「ありとあらゆる手段を講じて日本の労働力不足に対処しなければいけない」と述べた。

吉川農林水産大臣との懇談会

農商工連携拡大で一致、スマート農業推進を

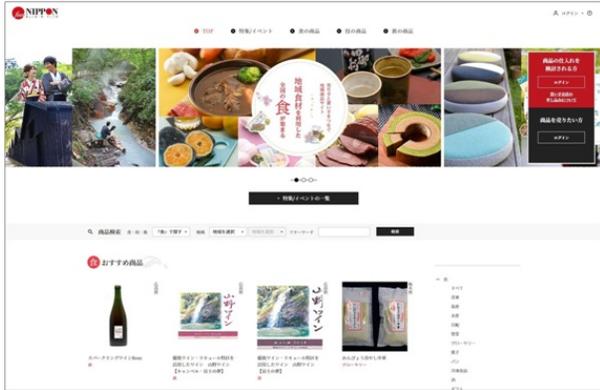
日本商工会議所は 2018 年 12 月 20 日、吉川貴盛農林水産大臣との懇談会を都内で開催した。日商の三村明夫会頭は、地方創生実現のための重要な柱として農林水産業の再活性化を挙げるとともに、農商工連携のさらなる拡大が不可欠である点を強調。農商工連携を進めるに当たって課題となる販路開拓や商品の規格・量の確保に向け、資金面や専門家派遣に対する支援を要望した。また、IT を活用したスマート農業の推進に向け、技術開発と社会実装を同時並行で進めていくとともに、その横展開も図るよう求めた。



あいさつすると三村会頭（左）と吉川大臣（右）

feel NIPPON B to B サイト開設

バイヤーに特産品 P R



<https://feelnippon.jp/>

日本商工会議所はこのほど、地域資源を活用した新たな特産品や観光商品などをバイヤーに P R する「feel NIPPON B to B サイト」を開設した。商工会議所と会員事業者を「売り手会員」、バイヤーを「買い手会員」として、会員事業者の販路開拓を支援する。同サイトでは、ジャンル、地域、価格帯、顧客ターゲットなど詳細な検索が可能。メッセージ機能も搭載しており、事業者と直接やりとりできる。

全国推奨観光土産品審査会

大臣賞など 4 部門 68 点入賞

主な入賞商品

| 賞の種類 | 部門 | 商品名 | 業者名 |
|----------------|-------|-------------------------------|----------|
| 厚生労働大臣賞 | 菓子 | 越中富山の常備菓子 | 御菓蔵 |
| 農林水産大臣賞 | 食品 | SALON DE AMBRE 奈良漬×クリームチーズ | 奈良漬さろん安部 |
| 経済産業大臣賞 | 民芸 | 木のブックカバー（青森ひば材） | 館 タテグ工芸 |
| 国土交通大臣賞 | グローバル | Origami Jewel 水くるまピアス | 家田紙工 |
| 日本商工会議所 会頭賞 | 菓子 | かくれたりんご | 小泉製菓 |
| | 食品 | 葉桐 静岡茶ギフト鈴子缶3個 セット | 葉桐 |
| | 民芸 | 南部花形組子入 ティッシュボックス | 館 タテグ工芸 |
| | グローバル | 日本刀はさみ 掛け台付き | ニッケン刃物 |

日本商工会議所と全国観光土産品連盟はこのほど、全国各地の優れた観光土産品を選定する「第59回全国推奨観光土産品審査会」の入賞商品を発表した。今年は全国511事業者から1005点が出品され、菓子、食品、民芸、グローバルの4部門で審査が行われ、各大臣賞や日本商工会議所会頭賞など68点が決定した。3月13～28日には、入賞商品の販売会を羽田空港第1旅客ターミナル2階の出発ロビーで開催する予定となっている。

日本商工会議所から最新のビジネス情報をお届け

会議所ニュース



日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。中小企業や地域が直面しているテーマをタイムリーに捉え、商工会議所独自の視点でビジネスの現状を分かりやすく紹介しています。

月3回発行（1日、11日、21日）
1部136円 年間購読料4,320円(送料・税込)

月刊石垣



日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる先進事例を紹介する特集をはじめ、全国の魅力的なまちを取り上げる「まちの解体新書」、話題の著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。

毎月10日発行
1部515円 年間購読料5,500円(送料・税込)

ご購入のお申し込みは日本商工会議所広報部（TEL:03-3283-7901）まで

お問い合わせ先

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。